



大野 則男 議員

斎場建設完了に伴う検証

質問

斎場建設完了に伴う検証と2ヶ月間での問題について、まず完了にあたり「基本設計・実施設計・完了」がある訳で、完了時に置いて実施設計での数字や絵でなければならず、なぜ変更されたのか。変更されたのであれば、完了時に帳票類がなぜ無かったのか。また、執行側は貴重な税金で、やらせていただいているという考え方で、内部だけでなく外部からの目でも検証作業すべきである。供用開始から2ヶ月目での問題は無いか。

市民生活部長

一般的に、当初の設計から多かれ少なかれ変更は生じるもの。調査特別委員会・検討委員会及び地元西保町の区会等の意見と、市の考え方・方針・方向性で進めてきた。変更についても同様。地元の意見ということでも、設計監理業者と打合せをして、変更した。

副市長

変更契約などについては、適切に処理、手続きなどを踏んでいたと思うが、誤解を招くような部分があったとするのであれば今後のよき教訓にしたい。

建築増減表(設計金額)

名称	単位	数量	金額(円、税抜)
収骨室壁面タイルから石に変更	式	1	3,373,880
造園工事	式	1	3,978,018
式場床仕上げ変更	式	1	2,268,096
天井岩綿吸音板リブ変更	式	1	74,487
壁面装飾一部取りやめ	式	1	▲3,280,000
南側築山高さ変更	式	1	5,454,375
南側園路取りやめ	式	1	▲11,228,050
アスファルト舗装変更	式	1	▲1,199,250
車寄部アスファルト舗装塗装	式	1	1,980,000
ミスト周囲踏み板取りやめ	式	1	▲887,400
出入口排水溝増設	式	1	941,000
造作工事変更	式	1	2,008,778
内装工事変更	式	1	80,286
雑工事変更	式	1	▲2,012,400
合計			1,551,820

設計金額 1,767,700,000円(税抜)	(内訳) 造園工事 1式 52,328,580円(税抜)
予定価格 1,744,719,900円(税抜)	
落札価格 1,163,147,000円(税抜)	

質問

都市計画事業で、藤浪駅前整備事業から見た問題を検証した上で、勝幡駅事業を計画したのか。また、残りの駅周辺の計画について市としての考え方は。開発計画での費用対効果の数字は。

都市計画事業と行政サービス

質問

観光船は木曾川について歴史文化について精通した人達に色々な意見を聞き、慎重に進めるべきだ。また、予算が350万円とか団体名が現時点で決まっているのは。

経済建設部長

団体名、予算は決まっていない。市・観光協会役員・郷土研究会・木曾川研究会・木曾川文庫代表に、助言をいただき協議をして進める。

経済建設部長

信長の生誕地である城の模型と幼少期の銅像の設置を考えている。予算については設計中のため決まっていない。駅周辺事業については、勝幡と永和以外の計画は持っていない。

質問

永和出張所の取り扱いについて、コミュニケーション活動が、各地区バランスよく受けておると感じていただけるような体制作りは。

総務部長

現時点では変更する考えは持っていない。具体的な代替案も持っていない。